

# 東鉄連 7 月理事会議事録

△と き 平成26年7月17日(木)午後4時～6時

△ところ 銀座・三笠会館5階

〔出席者〕 齊藤栄一・梶哲夫・遠藤重康・斎藤正一・中村昭夫・井上憲二・山中潔・大橋秀人・鈴木正通・山岸邦幸・岡部耕喜・市野勝昌・東郷進一・仲井公哉・村山和雄・出店孝一・奥澤公明・保坂英司・額瀨元・星野義春・五藤卓哉(以上21名)

〔欠席者〕 長谷川修・原敏博・牛込章守・中村智美・福井英人・本間一径・大岩正和・古畑博正・秦弘志・中島貞光・佐藤義晴・小林光徳・山田秀之・飯嶋敏彦・石塚宏明・荒井保永・松本延寿・出店文雄

〔司会〕 遠藤副会長

〔記録〕 五藤 ○=当日の発言、意見 ◎=決定、承認事項

## <1>あいさつ事項

1. 齊藤会長挨拶

## <2>報告・承認・反省事項

1. 各地区異動・行事報告ならびに予定

京橋鉄友会=行事～7月11日(金)午後6時より落語鑑賞会を三越劇場にて開催した。参加者100名  
7月15日(火)午後5時より理事会・納涼会をピアホール・ライオン銀座7丁目店にて開催した。参加者20名

7月31日(木)午後6時30分より絵画教室(京橋鉄友会事務所)

11月5日(水)～9日(日)海外研修旅行会(タイ)

本所鉄交会=行事～6月29日(日)向上会はロッテ対オリックス野球観戦をロッテマリフィールドで開催した。参加者65名。

7月8日(火)午後5時より役員会、午後6時より合同暑気払いを中国飯店・三田店にて開催した。

8月9日(土)午後6時より納涼会(船宿「吉久」)

9月9日(火)帝国データバンクの藤森部長講演会

10月3日(金)～4日(土)研修旅行会(新潟・瀬波温泉)

11月21日(金)音楽の夕べ(浦安ブライトンホテル)※亀戸鉄睦会と共催

○今回で共催開催は4回目

平成27年1月6日(火)午後5時より新年会(東京會館)

神田鉄栄会=行事～7月25日(金)午後6時より納涼会(東京ステーションホテル「ブラン・ルージュ」)28名参加予定。

10月7日(火)従業員向け行事・新宿ものまね館キサラ貸切

11月14日(金)ボウリング大会(場所は検討中)

平成27年1月23日(金)新年会(芝浦「牡丹」)

2月(日時・場所未定)海外研修

城南鉄鋼会=行事～7月23日(水)観劇会・アガサクリスティ・サスペンスオムニバス(銀座「博品館劇場」)申込み20名

7月26日(土)鋼友会行事(東京湾クルーズ)申込み100名(家族含めて)

○費用は1人5千円程度、毎月1000円積立て、参加者の多い会社は一部会社負担。

9月17日(水)役員会・鋼友会合同懇親会(会場未定)

異動～マゲテック(株)の代表者に本間靖也氏が就任した

亀戸鉄睦会=行事～7月27日(日)従業員慰安行事(奥久慈にて、やな漁とバーベキュー)

9月6日(土)～7日(日)親睦旅行(広島)

9月10日(水)秋の交通安全講習会(東京東信用金庫)

11月21日(金)音楽の夕べ(浦安ブライトンホテル)※本所鉄交会と共催

城北鉄交会=行事～7月24日(木)午後6時30分より定例会(神田「七福神」)

異動～角田工業(株)の代表者に角田泰幸氏が就任した  
東京鋼板シャ-組合=行事～8月6日(水)午後6時より暑気払い(日暮里「山田屋」)  
9月8日(月)役員会  
10月4日(土)家族慰安会・琴欧州断髪式  
12月6日(土)ゴルフ会  
平成27年1月19日(月)午後6時より新年会(日比谷「松本楼」)

異動～角田工業(株)の代表者に角田泰幸氏が就任した  
東京鋼管会=行事～7月12日(土)ゴルフ大会をオークヒルズカントリークラブで開催した。  
7月29日(火)午後6時より暑気払い(東武ホテルレバント東京)  
9月27日(土)釣り大会(浦安「吉野屋」)  
12月5日(金)～6日(土)忘年会(熱海「悠楽館」)

異動～(株)ワテックスの代表者に田邊壮志氏が就任した  
江戸川鉄栄会=行事～8月4日(火)午後6時30分より役員と若手会合同暑気払い(葛西「天ぷら串ばい助」)  
10月5日(日)午前11時より社員・家族慰安の集い(東京スカイツリー・ソラマチダイニング)○昼食後、ビンゴ大会を予定、申込み120名。

## 2. 関連会議報告

△市場調査委員会(7. 23)

○まだ委員会を開催していないが、アンケート結果を見ると6月の売上状況を見る5月より良くなっている。

## <4>協議事項

### 1. 新入会審議の件

△亀戸鉄睦会より申請のあった下記1社について審議した

△(株)辰巳菱機、代表取締役・近藤豊嗣、従業員42名

〒136-0074東京都江東区東砂6-12-5

推薦者・齊藤栄一、加藤孝子

**◎入会が承認された**

### 2. 東鉄連OB会準備の件

△とき=平成26年7月17日(木)午後6時より(午後4時より理事会)

△会場=三笠会館5階 △会費=1万円

△交通=地下鉄丸の内線・日比谷線・銀座線「銀座駅」徒歩2分

△午後4時より理事会5階、午後6時よりOB会(宴会)6階

※当日は相談役・参事10名、現役員17名が出席した

### 3. 第5回鉄鋼流通団体合同野球大会準備の件

△東京鉄鋼販売業連合会、全国厚板シャ-リング工業組合東京支部、浦安鐵鋼団地協同組合との団体合同開催

△平成26年8月22日(金)午後6時主将会議

△9月7日(日)より試合開始

### 4. 1日研修会の件

△とき=平成27年3月26日(木)午後2時より(90分)

△見学先=羽田クロノゲート △定員=40名

○レストヴィラ羽田(介護施設)の見学を一緒に行ったらどうか

**◎実施することで承認された。詳細については今後詰めていく**

## 5. 平成26年6月～8月期に向けての市況動向懇談会

### ○東郷進一(棒鋼)

4月店売りは良くなかったが、その分5月に仕事が出た。6月はあまり良くなかった。メーカーへの5月発注量は19万5千トン。6月は17万5千トン。先行きを見込んで2万トン程下った。7月15日頃から店売りに関しては前年並みに荷動きが戻ってきている。4～6月に対して7月は若干荷動きが良くなっている。このまま横ばいで推移していくのではないかと。

### ○出店孝一(形鋼)

形鋼調査6月分によると対象6品種の販売総量は前月比8.3%増。3ヶ月ぶりに持ち直した。しかし、前年同月比では11.7%減の低水準だった。月末在庫は前月比5%減。直近1年では最多の前月から5%減。在庫が増加に転じ、倉入れ入荷は17.3%減大幅に落ちたので在庫の絶対量を抑えた。契約残は0.4%減。

直接販売は前月比3.5%増。倉出販売は11.7%増と伸びた。品種別は軽量H形とコラムを除いた4品種の販売は前月比増であった。H形鋼は安値の販売に引っ張られる形になっている。先行きの需要動向をみて価格維持に努めている流通もあり、取引価格幅が広がっている。仕入価格が高くなっていくなか、流通は暫く我慢が必要。

### ○山岸邦幸(薄板)

2014年5月四輪車の生産は77万4千台。前年同月比6.1%増。5月の新設着工戸数は6万8千戸で前年同月比15%減少となった。4月の消費税増税の反動があり、新設着工戸数は減少傾向である。5月の理事会でも報告したがいつでもどこでも仕入ができる店売りの環境に引き換え絶好調の太陽光関連、農ビ管などの需要旺盛な分野との温度差がここへ来てますます広がっている。4～6月の薄板定尺の店売り販売はリーマンショック直後と似たような数字を示すほど低迷した荷動きである。表面処理鋼板、熱延薄板、酸洗鋼板と過剰感が出ている。5月薄板三品在庫も422万9千トンと前月比10万1千トン増と高水準。6月も同じ推移と予測される。6月が大底で7月から動き出すと予測していたが、今のところ引合いも少なく目立った動きはない。過剰在庫が捌けないと市中は沈みこんだままである。T社の公表価格が下ると影響が出てくる。この過剰在庫が7月、8月でどの程度、減少するか注視される。需要増による減少なのか供給サイドに起因する減少なのか。それによって薄板の動向が変わってくる。4～6月が踏ん張りどころかと思っていたが、7月、8月と、もう少し我慢が必要な状況である。

### ○瀬藤元(厚板)

6月販売量は前月比2%増。3ヶ月連続増。6月在庫量はほぼ横ばいであった。6月の売上数量と金額は前年同月比増で継続している。前月比に関して4月は消費税増税の反動がありDI値-100と極端に落ちた、その後DI値が5月±0、6月+65と回復している。景況は斑模様である。忙しいところと暇なところと極端である。好調なのは中小建機、トラック。大型建機、母材、定尺販売は低調。切板加工は底堅い需要で推移している。母材、素材は二次店、三次店が当用買いに徹している。4月以降6月までかなり落ち込んでいる。4～6月は予想通り低調であった。メーカーからの入着状況は一部メーカーの定修により減少との見方だったが市中在庫に関してタイト感はない。逆に一部でダブツキ感も出ている。価格は弱含みで推移しているが、大崩れはしていない。なんとか価格維持に努めている状況。敷板は天井感があり若干下落している。今後、公共事業など旺盛な需要が期待されるので悲観する状況ではない。ここへきて人手不足の影響がかなり出ている。それにより仕事が出るのか出ないかで市況が左右される。

### ○岡部耕喜(鋼管)

鋼管部会の報告では4～6月パツとしなかったという発言が多かったがアンケート結果を見ると6月は良くなっている。昨年下半年期と比べてのパツとしなかったというふうに感じられる。需要動向について自動車、トラックは堅調。大型建機は不調だが、小型中型建機は温度差があるが堅調で秋の9月頃までは持続するのではないかと。店売りは低調。在庫状況のアンケート結果でガス管はかなり不足と回答があった。この理由は新日鉄住金の君津製鐵所が閉鎖され、鹿島製鐵所に一本化する方向で動いているためである。供給側の影響で不足になっている。特に高炉ガス管は歯抜けが出てきている。いつ解消されるかは高炉メーカー次第である。溶協品はいまだに雪の影響等を受けており、農ビ管、足場管等、メーカーの供給にバラツキがあり、ムラが出て影響が出ている。4～5月停滞気味だった鋼管杭が動き出している。しかし、現場が遅れており、注文は来ているが出荷が伴わない状況である。これも人手不足の問題と思われる。需要が多いわけで

はないが、高炉ガス管は不足している。その不足感が市況に影響せず、横ばい推移である。その他品種についてもメーカー姿勢は強いので価格は横ばいで推移している。今後、秋には仕事が出てくるだろう。現状、明細が出始めている。

## 6. 東鉄連創立60周年記念式典・祝賀会準備の件

○進行に関して総務委員会より下記のような提案がされた

△とき＝平成27年5月19日(火)

△会場＝東武レバンテ東京 ※平成27年度定時総会と併催

△進行 午後4時～午後4時50分 定時総会ならびに

創立60周年冠事業のアピール

午後4時50分～午後5時 休憩

午後5時～午後6時 記念講演会

午後6時～午後6時10分 休憩

午後6時10分～午後8時30分 式典・祝賀会（余興：クラシックの演奏など）

※着席・コース料理

△会費 1万円

- ・来賓（メーカー・商社の代表者宛に案内、会費徴収）
- ・ご招待者（経済産業省鉄鋼課長・課長補佐・係長、全鉄連会長、関連団体の会長（理事長）と事務局、業界紙社長、記者）
- ・同伴者（奥様）もOK
- ・特に表彰等の式典は行わない
- ・総会時に創立60周年の冠事業をアピールする
- ・お土産は引き菓子
- ・記念品として当日、記念誌を配布する

◎東鉄連創立60周年記念式典・祝賀会の実行委員長に梶副会長が正式に決まった

◎実行委員は総務委員が兼務。人数が必要な場合は、各団体に派遣して頂くことになった

◎祝賀会予算は200万円で承認された

（記念誌について）

創立60周年記念式典・祝賀会時に記念誌を配布。タイトルの候補「鉄流II」「鉄流60」。挨拶文は東鉄連会長、全鉄連会長、団地組合理事長。内容は加盟9団体史、正副会長在任記録、教養講座実施記録、野球大会実施記録、囲碁大会実施記録、ゴルフ大会実施記録、将棋大会実施記録、品種別部会長在任記録。インタビューは歴代会長、加盟9団体代表者、その他。予算費用は約150万円。

◎記念誌は予算150万円で作成することで承認された。

## 7. 東鉄連創立60周年記念冠事業の件……………遠藤

斉藤会長の意向により、60周年冠事業にあたって会員会社の社員及び家族も参加できるような企画を考えるよう意見があり。（大勢で参加できる様な企画）6月18日の常任理事会にて「ギネスに挑戦」に絞って考えることに決定した。理由として、ギネスのキーワードは「挑戦」「参画意識」「記録に残る」たとえ失敗に終わっても挑戦したという意識は残る。成功の暁にはギネスから認定書が発行される

・総費用は1千万円をみているが、詳細を検討し費用を極力、抑えるように努力する。内訳は登録料30万円のほか、会場費、監視員、登録証、記念Tシャツ、記念ポスター、テレビ・ネット配信などの費用である。ギネスの内容としてはおんぶレース 100m（1274人）、帽子をいっせいに投げる（1173人）、腕立て伏せをする人数（352人）、いっせいに腹筋（363人）、ヘルメットを被った人数世界一（1263人）、おじぎりレー（471人）等々。

○そんなに費用をかけて開催する価値があるのか、低予算で開催した方がよいのではないかという意見があった。

◎創立60周年記念冠事業の実行委員長に遠藤副会長が決まった

◎委員は仲井、奥澤、岡部、小林4名

◎「ギネスに挑戦」というイベントを開催することで承認を得た

◎株式会社セレスポに業務委託をお願いすることで承認を得た

## 8. 各委員会報告の件

### ○事業企画委員会

- ・**教育G(山中)** 従業員向けだと実施しにくい。土曜日開催も検討している。来週、委員会を開催して検討していきたい。
- ・**レクリエーションG(大橋)** 委員会を2回開催した。主なメンバーは城北と江戸川。従業員やその家族が気楽に出来る催しとして2案。(案1)食事を兼ねたボウリング大会。団体地区別対抗戦。(案2)ミュージカル鑑賞。
- ・**トレンドG(岡部)** 6月16日(月)に委員会を開催した。前期、後期と2回何か開催したい。意見としては海外シフト・企業の再編・グループ化等の勉強会、JAL、ANAの整備工場見学、東京製鐵(株)田原工場見学などがあつた。東京都の都市計画についての講演会・勉強会を準備中だが秋以降の開催になる。◎**トレンドGの事業内容については岡部委員長に一任することになった**
- ・**海外研修G(斎藤正一)** 平成27年11月19日(木)～23日(月)3泊5日で開催することになった。候補地はオーストラリア(パース)、トルコ(イスタンブール)。

### ○経営情報委員会(中村)

6月に賞与アンケートを実施した。春の賃上げアップの問いについて11月に実施した時よりも賃上げしたという会社が増えた。景気がよくなったのか、大企業だけがベースアップしたのか。詳細は分からないが、それなりに賃上げされているのではないかと。

### ○総務委員会(梶)

◎全体の東鉄連創立60周年に関する総実行委員長は斎藤会長に就任して頂くことで正式に承認を得た

<予告事項>

△9月常任理事会

とき＝平成26年9月17日(水)午後4時30分より常任理事会(京橋鐵友会事務所)